

秋芳洞観光中の言動に関する研究への協力依頼

東京大学 大学院新領域創成科学研究科 自然環境学専攻受入
日本学術振興会特別研究員 PD 安藤奏音

私たちの研究グループは、秋芳洞観光中の言動がどのように紹介意欲や再来意欲に結びつくのかを探る研究を実施しています。皆様には、観光中にウェアラブルカメラを装着し、視野と発言のデータおよび前後の質問紙への回答をお願いしております。

取得したデータは個人が特定されることのないよう処理され、厳重に保管されます。本研究は、秋芳洞を含め、国内の観光洞においてはこれまでに実施されたことのない新しいテーマで、成果は観光促進と自然保護の両立という末永い観光の実現のために不可欠な目標の達成のために役立てられます。

ご協力いただいた方にはささやかですが謝金 5,000 円をお渡ししております。
奮ってご応募ください。

● ご協力内容

- ウェアラブルカメラを取り付けたヘルメットを装着し、秋芳洞内を観光する。
- 観光の前後に質問紙に回答する。



- **調査実施期間**

2022年1月15日(土)、16日(日)、17日(月)

- **所要時間**

90分程度（※歩く速度や回答速度による個人差あり）

- **場所**

秋芳洞正面口料金所から入場してすぐの場所

- **対象**

以下のすべての当てはまる、2名以上4名以下の親しいグループ

1. これまでに秋芳洞を観光した回数が2回以下
2. 18歳以上60歳以下
3. 心身共に健康である
4. 日本語による読み書き、口頭コミュニケーションが可能
5. 反社会的勢力と無関係
6. この研究の趣旨を理解し、協力的に対応いただける方

- **謝金**

1人あたり5,000円

- **被験者参加登録方法**

ご協力いただける方は、下記URLリンク先の参加登録フォームから希望日時を選択し、必要事項（代表者の名前とメールアドレス、参加人数、代表者との関係：家族、友人など）をご記入ください。担当者から日程についての案内メールが届いたら、実験参加登録完了です。

<https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSeE0bhwQ2L0V0hq7F9kwdzyaPpD4oGHUVI3zBbAP-AckcrbPg/viewform>

※日程が埋まってしまった場合や応募を締め切った場合は、応募いただいた場合でもお断りすることがありますので、ご了承ください。なお、募集人数は合計で25名程度を予定しています。

- **当日の注意点**

- 実験開始の10分前までには秋芳洞正面口までお越しください。
- キャンセルは原則として不可能ですが、体調不良等のやむを得ない事情が発生した際には相談に応じますのでご連絡ください。

- **新型コロナウイルス対策**

感染防止のため、被験者は最大 4 人までとし、他の被験者グループと密集することのないよう時間を置くことで制御します。また、実験に使用するウェアラブルカメラ、ヘルメット、ペンなどはアルコール消毒液による除菌を行います。さらに、ウェアラブルカメラなどの着脱場所は室外の風通しの良い環境で、アルコール消毒液を用意します。

【参加者の皆様には以下の内容についてご確認をお願いいたします】

- ご自身の健康観察を行ってください。感染の疑いがある場合は、本件の担当者（安藤 ando.kanato@s.nenv.k.u-tokyo.ac.jp）へご連絡ください。
- 実験終了後 1 週間以内に発症した場合も、その旨をご連絡ください。
- 感染や感染による如何なる不利益が発生した場合でも、本研究グループは一切の責任を負うことはできません。

以上、不明な点などがあれば本件の担当者（安藤 ando.kanato@s.nenv.k.u-tokyo.ac.jp）へお気軽にお問合せください。